

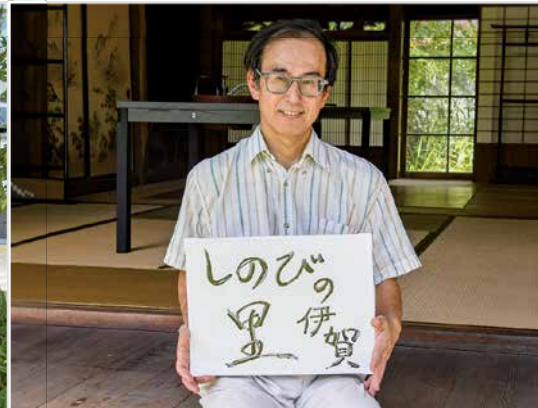
広報 いが

2023年
10
No.382



伊賀の ここが好き!

移住者の皆さんに
聞いてみた。



特集

ちょっといいのが、ちょうどいい。
「伊賀で暮らす」

今月の納税

●納期限 10月31日(火)

市県民税(3期)

国民健康保険税(4期)

伊賀市の情報
発信中!



伊賀市ホームページ



公式 YouTube
「忍者市チャンネル」



公式 Facebook



10言語対応「広報いが」
カタログポケット



移住特集

ちょっといいのが、ちょうどいい。 「伊賀で暮らす」

【問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9680 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp



移住者実績 県内1位！
「伊賀暮らし」を選べます
増えています*

市では平成28年度から「移住・交流」を重点施策と位置づけ、県内初となる移住に関する専門部署を設置しました。以降、移住相談は毎年増加し、7年間で延べ6848件の相談があり、251世帯510人が伊賀市に移住されました。

三重県の調べでは、令和4年度に県・市町の移住施策を利用した県外からの移住者は577人です。このうち130人が伊賀地域への移住で、県全体の約22%を占め、県内で2番目の多さとなっています。

今回は、「伊賀市で暮らす」ことを選んだ2組にお話を伺いました。

*平成28年度から令和4年度までの実績



「山と川と古民家と動物たち」がある場所

松田 龍治さん 友藤 久益子さん (高尾)

父親が生前伊賀市で暮らしていたこともあり、少なからず魅力を感じていたことがきっかけで、パートナーと2人で移住しました。以前から田舎暮らしをしたいと漠然と考えていて、「山と川と古民家と動物たち」この4つがそろっている場所を探して、空き家バンクや伊賀市出身の友人に聞いて回り、高尾の物件に出会いました。

(松田さん) 訪問介護と出張撮影のカメラマンの仕事をしていました。趣味は写真撮影、ギター弾き語り、DIY、愛犬との散歩などです。
(友藤さん) 愛農学園農業高等学校の学食で調理の仕事と、週1回、高尾の高齢者サロンでボランティアをしています。趣味はヴィーガン料理をつくること、畑いじりです。



松田 龍治さん アンディくん
友藤 久益子さん ニコちゃん

私ただけでは移住することはできなかつたと思います。たくさんの方々の協力やご縁があって今があると思っています。移住後もご近所の方々にたいへん良くしていただいて、毎朝晩の犬の散歩のときに声をかけてもらえることが嬉しいです。「移住してきて良かった」といつも話しています。

移住者の皆さんに聞きました 伊賀を選んだ理由

「こんなに住みやすいのか」と思いました

高子 直樹さん (阿山ハイッ)

横浜から家族3人で移住しました。住んでいた地域では子どもは小中学校受験に熱心な人が多く、考え方にギャップを感じ都会から離れようと思いました。

移住にあたって、市役所に連絡してみたり、SNSで伊賀に住む方と繋がってみたり、また実際に伊賀に行つて市内を見て回り「大丈夫！」と判断し移住を決めました。



高子 直樹さん 陽向ちゃん 加菜子さん

実は横浜にマンションを残して「いつでも帰れるように」と考えてましたが、住むと逆に戻れなくなりました。伊賀にはお店も増えていて、便利さは案外、都会と変わりません。また横浜の幼稚園は小さく、緑も少ないところが多かったですが、伊賀の幼稚園は広い園庭があり、遊ぶ場所もたくさんあって娘もすぐに馴染みました。

静かで人混みのストレスもなく、食べ物もおいしい。住んでみて初めて「こんなに住みやすいのか」と思いました。そして、伊賀に悪い人がいないのではないかと思うくらい、優しい方ばかりです。人に恵まれ、家族ともに楽しく過ごしています。

次のページでは「住みたい！」を応援する伊賀市の新しい取り組みを紹介します。

移住特集

「伊賀で暮らす」

新規「住みたい！」を応援する伊賀市の取り組み 伊賀市若者定住のための奨学金等返還支援事業

【対象者】

○令和5年4月1日以降に市内などの企業に就職した人

○奨学金の貸与を受けて就学した大学などを卒業し、自ら奨学金を返還している人

○35歳以下の人

※この他にも要件があります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【補助金額】

奨学金の年間返還額の2分の1（年間上限20万

円）を5年間（60カ月）、最大100万円を補助します。

【申請方法】

申請書に必要書類を添えて提出してください。申請書は市ホームページからダウンロードできます。

【申請期間】

令和6年1月から2月末日まで

※申請期間を経過した場合は受け付けできませんのでご注意ください。

※申請のための要件や必要書類など詳しくは地域創生課へご確認ください。

「住みたい」「住み続けたい」 伊賀市のために

これからも選ばれる伊賀市をめざし、丁寧な移住相談などを行うとともに、移住した人が地域に溶け込み活躍できるよう継続したサポートを行います。

新型コロナウイルス感染症の5類移行により、人口流動が都心に戻りつつあると言われる中、引き続き都市部での移住相談会やSNSなどで伊賀市の魅力をPRし、移住先の一つとして選ばれるような取り組みを行っています。

令和5年7月就任 移住コンシェルジュ 中山美紀さんに聞きました



問 なぜ移住コンシェルジュになろうと思われましたか？

結婚して伊賀市に来てから13年、伊賀市にご縁があった者（移住者）として、伊賀市の魅力やさまざまな情報をご案内することで、移住を希望している人が安心して定住できるお手伝いができればと思ったからです。

問 どんな移住コンシェルジュになりたいですか？

私自身の移住者としての経験からのサポートや、今までに移住された人の声もお届けしながら、ご希望の市内の各地域とおつなぎし、スムーズに地域に打ち解けて移住ライフが満喫できるように先輩コンシェルジュとともにお力になれば光栄です。

移住ポータルサイト「iga-style」リニューアル！



より見やすく分かりやすいサイトにリニューアル。今後はさらに充実した伊賀市の魅力や移住に必要な情報を発信していきます。

11月6日(月) 伊賀支所などが移転します

民間事業者（DMG森精機株式会社）が整備を進めていたJR新堂駅前施設の完成にともない、伊賀支所、地域包括支援センター・東部サテライト、いがまち図書室が移転し、11月6日(月)から業務を開始します。

※電話番号、ファックス番号は変わりません。

◆今後の予定

○伊賀支所・地域包括支援センター・東部サテライト

・現施設での業務終了日

11月2日(休) 午後5時15分

・新施設での業務開始日

11月6日(月) 午前8時30分

○いがまち図書室

・移転に伴う休館期間

9月8日(金)～11月5日(日)

※休館中の図書は返却は、返却用ブックポストをご利用ください。

・新施設での運営開始日

11月6日(月)

開館時間

午前9時～午後9時

休館日 年末年始

広報いがで2024年の抱負を発表しませんか

◆辰（たつ）年生まれの皆さんを募集します

「広報いが」では、毎年1月号でその年の干支生まれの皆さんの新年の抱負を紹介しています。今年も、令和6年1月号の「広報いが」で抱負を発表していただける人を募集します。

パートナー、家族、友人やサークル仲間など、辰年生まれ同士の複数人でも応募できます。節目の年を迎える皆さんのご応募をお待ちしています。

【対象者】

市内在住の辰年生まれの人

○2012（平成24）年生まれ

○2000（平成12）年生まれ

○1988（昭和63）年生まれ

○1976（昭和51）年生まれ

○1964（昭和39）年生まれ

○1952（昭和27）年生まれ

○1940（昭和15）年生まれ

○1928（昭和3）年生まれ

【応募方法】 住所・氏名・生年月日・電話番号を下記まで。後日、取材させていただきます。

※応募多数の場合は年齢、住所などを考慮して選考することがあります。

【応募期限】 10月31日(火)

○いがまち図書室
☎45・91122
〒519-1141-6
伊賀市新堂313番地19



【問い合わせ】 ○伊賀支所 ☎45-91111 FAX 45-9120 ✉iga-shisho@city.iga.lg.jp
○地域包括支援センター東部サテライト ☎45-1016 FAX 45-1055 ○いがまち図書室 ☎45-9122

卯年生まれの皆さんに 今年の抱負を伺いました

※住所・氏名・生まれ年と、今年の抱負を掲載しています。

小学校最後の一年を全力で楽しみたい 西之秀 吉野 誠次さん (平成23年生まれ)	今年も歯科衛生士として患者さんの笑顔のために頑張りたい 玉置 梨絵 楓さん (平成11年生まれ)	仕事も子育ても頑張って毎日楽しく過ごしていきたい 小田町 石橋 望さん・由緒さん (昭和62年生まれ)
家族みんなで幸せに暮らしたい 緑ヶ丘 高杉 由希さん (昭和62年生まれ)	家族や友人といろいろなところにおでかけしたい 平田 樹山 次樹さん (昭和50年生まれ)	健康に気をつけて笑顔で頑張りたい 藤原 二井 久也さん (昭和38年生まれ)
暮らしやすくリターンしてもらえそうな地域づくりがしたい 奥野 昌樹 亮司さん (昭和26年生まれ)	元気で一番好きな俳句を続けたい目標100歳！ 下川原 泉山 圭子さん (昭和14年生まれ)	
美しく花や野菜づくりをしたい 高野 美幸 希子さん (昭和14年生まれ)	世界平和を祈りながら健康に過ごしたい 上野田 藤村 松岡 キミ子さん (昭和2年生まれ)	

ご協力いただき、ありがとうございました。皆さんにとって、実り多き1年となりますように...

▲令和5年1月号

【応募先・問い合わせ】 秘書広報課 ☎22-9636 FAX 24-7900 ✉hisho@city.iga.lg.jp

芭蕉祭



芭蕉翁の業績を称え遺徳を偲ぶ芭蕉祭は、芭蕉翁の命日の10月12日を中心に、文化薫る歴史のまちの風物詩です。当日は、式典、全国俳句大会や各種団体の協賛行事などを行います。内容の変更や中止する場合は、市と芭蕉翁顕彰会のホームページでお知らせします。

芭蕉祭 式典

【とき】 10月12日(木)

◆墓前式典

午前8時30分
愛染院 故郷塚

◆献花・献菓

○午前9時10分
忍野市(上野市) 駅前
芭蕉翁銅像
○午前9時20分
旧上野市庁舎前
芭蕉翁文学碑「自然」

◆芭蕉祭式典

午前9時25分～11時
上野公園俳聖殿前
○祭詞
○文部科学大臣賞授賞
○献詠俳句特選者授賞 など

※ごなたでも観覧できます。

芭蕉祭記念講演会

—歌枕俳枕講座—

※事前申込制

【とき】 10月11日(水)

午後1時30分～

(開場：午後1時～)

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【定員】 先着120人

【内容】

○演題：「五升庵蝶夢の生涯とその業績」
蝶夢とはどのような人だったのだろうか。皆さんがその全体像をご理解できるように、どのような生涯を送ったのか、どのような功績を残したのか、二つの視点の要点を整理してお話しします。
○講師：佐賀大学名誉教授 田中 道雄さん

【申込受付開始日時】

10月2日(月) 午前9時

【申込先】

生涯学習課 ☎22・9679

関連行事

◆全国俳句大会

※当日受付

当季雑詠 1人3句以内
(未発表句に限る。)

【とき】 10月12日(木)

午後1時30分～4時

投句締切

俳聖殿前式典会場・午前11時

ハイトピア伊賀5階・

午後0時45分

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【定員】 先着80人(受付：正午～)

◆芭蕉祭ポスター原画展

【とき・ところ】

○10月11日(水)～23日(月)

午前9時～午後5時

ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

○10月26日(木)～11月1日(水)

本庁舎 1階市民スペース

◆芭蕉祭短冊展

【とき・ところ】

○10月25日(水)～11月1日(水)

午前9時～午後5時

ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

○11月3日(金)～11月9日(木)

本庁舎 1階市民スペース

◆第19回絵手紙展

【とき】 10月12日(木)～31日(火)

【ところ】 銀座の館 ギャラリー

◆お茶会

【とき】 10月12日(木)

午前8時～午後3時

【ところ】 芭蕉翁記念館 和室

【料金】 1000円

協賛行事

◆芭蕉さんのふる里絵手紙展

【とき】 10月1日(日)～11日(水)

【ところ】 銀座の館 ギャラリー

◆芭蕉ふるさと連句大会

【とき】 10月12日(木)

午後1時30分～3時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階学習室A

【料金】 500円

◆切手展

【とき】

○10月11日(水) 午前10時～午後3時

○10月12日(木) 午前10時～午後4時

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

◆俳画展

【とき】 10月12日(木)

午前10時～午後4時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

◆くみひも販売

【とき】 10月12日(木)

午前11時30分～午後1時30分

【ところ】 上野公園レストハウス前

◆野点「お茶席」

【とき】

10月12日(木) 午前10時～午後3時

【ところ】 上野公園慰霊碑塔前広場

【料金】 300円

芭蕉翁記念館特別展「手紙のひと芭蕉」

【とき】 12月24日(日)まで

午前8時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

【ところ】 芭蕉翁記念館

◆ギャラリートーク

【とき】

○10月21日(土)

○11月23日(木) 未・祝

○12月9日(土)

いずれも午後1時30分～2時
※芭蕉翁記念館展示室で開催します。
※入館料が必要です。芭蕉祭当日(10月12日)は入館無料です。



写真は令和4年度(第76回)の様子



10月20日(金)・21日(土)・22日(日)開催

上野天神祭 交通規制のお知らせ

《10月20日(金)》

◆宵々山

本町通・二之町通

午後7時～9時 提灯を点灯して展示など

《10月21日(土)》

◆定揃の儀

○本町通・二之町通など 午後1時～4時 だんじり曳行

○三之町通 午後1時30分～4時 鬼行列の練行

◆宵山

本町通・二之町通など 午後6時30分～9時頃

提灯を点灯してだんじりの曳行

《10月22日(日)》

◆神幸祭

午前9時～ 東御旅所出発

※各行事の時間や場所、内容は都合により変更する場合があります。詳しくは、上野天神祭公式ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】

○上野天神祭のダンジリ行事

・上野天神祭地域振興実行委員会(上野商工会議所内)

☎ 21-0527

・(一社)伊賀上野観光協会 ☎ 26-7788

・観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695

✉ kankou@city.iga.lg.jp

○じばさんまつり in いが

商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

✉ shoukou@city.iga.lg.jp

○公共交通の運行

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

✉ koutsuu@city.iga.lg.jp



じばさんまつり in いが

(ハイトピア伊賀 多目的広場)

伊賀の名産品・特産品が揃っています。

10月21日(土) 午後1時～8時

10月22日(日) 午前10時～午後4時30分

上野支所管内のごみ収集

10月20日(金)は必ず午前8時までに集積場所へお出しください。

【問い合わせ】 さくらりサイクルセンター

☎ 20-9272 FAX 20-2575



【問い合わせ】 伊賀上野灯りの城下町実施委員会(上野商工会議所内) ☎ 21-0527 ✉ info@iga-ueno.or.jp



伊賀上野 灯りの城下町

【とぎ】

10月7日(土)・8日(日)

午後6時～8時

【ユメ】

伊賀上野城下町一帯

城下町の街道を灯りでつなぎ、さまざまなイベントを行います。普段とは違った夜の町歩きをお楽しみください。詳しくは上野商工会議所ホームページをご覧ください。

◆点灯式

【とぎ】 10月7日(土)

午後6時～6時30分

【ユメ】 上野天神宮

◆伊賀の歴史上映会・灯りのモニユメント展示

【とぎ】 10月7日(土)・8日(日)

午後6時～8時

【ユメ】

岡三証券伊賀上野支店駐車場

◆「城下町バル」同時開催

【とぎ】 10月6日(金)～8日(日)

5枚綴り3500円のチケットを使って、城下町エリアの飲食店でお得な食べ飲み歩きが楽しめます。今年は灯りの城下町の期間中、芭蕉路でバルストリートも開催します。チケットは上野商工会議所などで販売しています。ぜひこの機会に気になつていただいたお店をまわってみませんか。

国のデジタル活用支援を受けて、スマートフォン講座が開催されます。スマートフォンの基本的な操作方法から、アプリの活用方法まで、段階的に学べます。この機会にスマートフォンの使い方や活用方法を学んでみませんか。

【申込方法】 電話
各講座の詳細や申し込みは主催者へお問い合わせください。

◆冠伊賀市シルバー人材センター主催

【とぎ】
○コース1…
10月23日(月)・25日(水)・27日(金)
11月20日(月)・24日(金)・27日(月)
○コース2…
12月4日(月)・6日(水)・8日(金)・11日(月)・13日(水)・15日(金)
いずれも午後2時～4時

【とぎ】
伊賀市シルバーワークプラザ (西明寺2782-92)

【内容】
電源の入れ方、ボタン操作の仕方、電話のかけ方、カメラの使い方、アプリのインストール方法、インターネットの利用方法、メールの利用方法、地図アプリの利用方法、SNSの使い方

はじめてのスマートフォン講座に参加しませんか

方、ほか

※各コース定員8人

※原則、各コース通しでの受講となります。

【申込期間】

○コース1…

10月6日(金)～18日(水)

○コース2…

11月13日(月)～27日(月)

◆株HONKI主催

【とぎ】 11月6日(月)～17日(金)

午前9時30分～正午、午後2時～4時30分

【ユメ】

ハイトピア伊賀

またはゆめぼりすセンター

講座内容などは同時開催のチラシをご覧ください。

スマートフォンをお持ちでない人も貸出機があるので、安心して受講いただけます。

※各講座定員7人

【申込受付開始日】 10月10日(火)



【申込先・問い合わせ】 ○(公助) 伊賀市シルバー人材センター ☎ 24-5800
○(株) HONKI ☎ 0120-121-525



令和5年度の認定品を紹介します

伊賀ブランド「IGAMONO」決定

【問い合わせ】 伊賀ブランド推進協議会事務局 ○商工労働課 ☎22-9669 FAX 22-9695 ✉shoukou@city.iga.lg.jp
○上野商工会議所 ☎21-0527 ○伊賀市商工会 ☎45-2210



IGAMONO



伊賀ブランド推進協議会では、伊賀の風土と暮らしが育んだ伊賀流産品や伊賀の匠の知恵と技が結集した優良な商品、そしてその栽培や製造加工、モノづくりに取り組む人々を伊賀ブランド「IGAMONO」に認定しています。

令和5年度は、5産品とその生産に携わる4事業者を認定し、8月25日(金)に認定証を授与しました。

くみひもシューレース



糸伍株式会社



伊賀産完熟フレッシュトマトカレー



ベジタブルラボ株式会社



忍び半蔵ケーキ



株式会社 伊賀 (ヒルホテルサンピア伊賀)



伊賀牛まん

やぶっちゃんもぎもち



株式会社 島ヶ原リゾート



IGAMONO オンラインストア 伊賀流逸品をご自宅で購入できます。 <https://shop.igamono.org>

豊かな自然・文化・歴史に触れよう

JR 関西本線に乗って秋を満喫しませんか

【問い合わせ】 交通政策課 ☎22-9663 FAX 22-9694 ✉koutsuu@city.iga.lg.jp

JR 関西本線沿線の魅力を知っていただくウォーキングイベントです。ぜひ JR 関西本線の活性化のため鉄道を利用しご参加ください。

～もみじを通して五感を愉しむハイキング～笠置山紅葉ハイキング

【と き】 11月18日(土)

午前10時～午後3時30分頃
(受付：午前9時20分～)

※雨天決行(当日午前6時に開催地に気象警報が発表されている場合は中止)

【集合場所】 JR 笠置駅前

【コース】 約7km

JR 笠置駅(集合)→笠置山→笠置寺行場巡り(昼食)
→JR 笠置駅(解散)

※笠置山入山拝観料(300円)は自己負担

【定員】 先着100人

※小学生以下は保護者同伴

【申込方法】 電話または申込フォーム

【申込期限】

11月13日(月) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

関西本線木津亀山間活性化同盟会
(京都府笠置町総務財政課)

☎0743-95-2301

(平日 午前9時～午後5時)



～徳川家康伊賀越えの地を訪ねる～紅葉の秋を巡る歴史街道ウォーク ※お土産付き

【と き】 11月19日(日)

午前9時40分～午後12時30分頃
(受付：午前9時10分～)

※雨天決行(当日午前6時に開催地に気象警報が発表されている場合は中止)

【集合場所】 JR 柘植駅前

【コース】 約6km

JR 柘植駅(集合)→柘植家煉瓦塀→積殖の山口→

道の駅いが→福地城跡・芭蕉公園→万寿寺→徳永寺→
都美恵神社→JR 柘植駅(解散)

【定員】 先着70人

※小学生以下は保護者同伴

【申込方法】 電話または申込フォーム

【申込期限】 11月6日(月) 午後5時

【申込先・問い合わせ】 伊賀市商工会

☎45-2210(平日 午前9時～午後5時)



しまがはら歴史漂う紅葉の街道散策 ※お土産付き

【と き】 11月23日(木・祝)

午前10時15分～午後3時頃
(受付：午前9時30分～)

※雨天決行(当日午前6時に開催地に気象警報が発表されている場合は中止)

【集合場所】 JR 島ヶ原駅前

【コース】 約13km

JR 島ヶ原駅(集合)→与右衛門坂→峰の六地藏→
三本松池→芭蕉のしりもち坂→島ヶ原温泉やぶっちゃん
(昼食)→旧岩倉水力発電所跡→JR 島ヶ原駅(解散)
※弁当(1,000円)希望者は参加予約時にお申し込みください。

※小学生以下は保護者同伴

【申込方法】 電話または申込フォーム

【申込期限】 11月13日(月) 午後4時

【申込先・問い合わせ】

島ヶ原地域まちづくり協議会

☎59-2584(平日 午前9時～午後4時)



いっしょにはじめよう多文化共生のまちづくり

◆多文化共生指針・多文化共生推進プラン

伊賀市には8月末現在46カ国約5,800人の外国人が暮らしています。言葉や文化の違いに関係なく、日本人も外国人も同じ地域の一員として互いに理解し共に暮らすことができるまちをめざして、市では「多文化共生指針」と「多文化共生推進プラン」を策定しました。市民、住民自治協議会、各種団体、企業などと協力して「オール伊賀市」で多文化共生に取り組んでいます。



指針 プラン

◆やさしい日本語で話そう

やさしい日本語とは、難しい言葉を簡単な言葉に言い換えたり一文を短くするなど、誰にでもわかりやすくした日本語のことです。外国人は日本語が分からないと思っていないですか。市が実施したアンケートでは外国人住民の多くは「簡単な日本語なら理解できる」と答えています。

◆ポイントは「ハサミの法則」

やさしい日本語で話す時の一番のポイントは「ハサミの法則」です。はっきり言う、最後まで言う、短く言う、の最初の文字をとって「ハサミ」です。「はっきり言う」は、口をちゃんと開けて明瞭に発音すること、「最後まで言う」は、文末まできちんと話すことです。

◆やさしい日本語の言い換え例

- ・氏名 → なまえ
- ・朝食 → 朝ごはん
- ・読書 → 本を読む
- ・記入する → 書く
- ・ご遠慮ください → しないでください
- ・結構です → よいです/いりません
- ・おかけください → 座ってください
- ・キャンセル → やめる

やさしい日本語はこれからの社会に必要な日本人と外国人との共通言語です。互いに理解し合うにはまずは相手を知ることが大切です。相手を思いやりあなたもやさしい日本語で話してみませんか。

【問い合わせ】 多文化共生課 ☎ 22-9702 FAX 22-9641 ✉ tabunka@city.iga.lg.jp



こどもファースト！伊賀流 未来応援の術

子育て相談広場にんにんパーク

外で楽しくからだを動かそう 保育士に子育ての相談ができます



上野南公園は年間を通して、子育て中の親子が季節の遊びを自然の中でからだを使って遊べる広場です。公園内にある子育て支援広場にんにんパークは、毎月第2日曜日、平日の子育て支援センターの開所日に行けない人の子育ての悩みを保育士に相談できる場です。予約不要ですのでお気軽にご利用ください。10月は「お散歩バックを持ちながら公園の秋を見つけて歩こう『公園の秋を探そうお散歩ビンゴ』」を行います。

【11月以降の予定】

◆からだを動かす・楽しむの巻

午前10時～11時30分

11月12日 にんにん音楽祭の巻

12月10日 にんにんクリスマスを楽しもうの巻

1月14日 クルクル回るこまを作って遊ぼうの巻

2月11日 けん玉を作って遊ぼうの巻

3月10日 フリスビーを飛ばして遊ぼうの巻

◆変身の巻 午前10時～正午

幼児用の忍者衣装を貸し出します。公園内で利用してください。

◆相談の巻 正午～午後2時

保育士に相談できます。

【相談場所】 上野南公園管理棟



【問い合わせ】 子育て支援室 ☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp

保育所（園）・認定こども園

来春4月からの入園児を募集します

【問い合わせ】 保育幼稚園課 ☎ 22-9655 FAX 22-9646 ✉ hoyou@city.iga.lg.jp



【対象児童】

市内在住で、保護者の就労などのために保育の利用を必要とする0歳児から5歳児までの児童
※0歳児の入所可能時期

保育所（園）：生後57日目の翌月から

認定こども園（保育所部分）：生後6カ月目から

【申込書配布開始日】 10月6日（金）

【申込書配布場所】 下の表にある保育所（園）・認定こども園、保育幼稚園課、各支所

【申込期間】

10月10日（火）～31日（火）

午前8時30分～午後5時（土・日曜日を除く。）

※令和6年4月から令和7年3月までの間に入所を希望する人（現在妊娠中で出産予定の児童の入所を希望する場合も含む。）は、必ずこの期間中に申し込んでください。

【申込先】

第1希望の保育所（園）・認定こども園

◆保育所（園）

○印の保育所（園）では、平日午後7時まで延長保育を行っています。

公立保育所（園）	所在地	予定定員	☎	延長
猪田保育所	猪田	60人	21-4720	○
神戸保育所	上神戸	40人	38-1303	○
しろなみ保育所	久米町	90人	21-1866	○
新居保育所	西高倉	100人	21-2952	○
柘植保育園	柘植町	80人	45-2125	○
西柘植保育園	新堂	90人	45-3178	○
壬生野保育園	川東	70人	45-3179	○
希望ヶ丘保育園	希望ヶ丘西	90人	45-7111	○
島ヶ原保育所	島ヶ原	60人	59-3058	○
あやま保育所	馬場	140人	43-0120	○
ともだ保育所	中友田	40人	43-1077	○
たまたき保育所	玉滝	40人	42-1602	○
大山田保育園	平田	160人	47-0002	○
さくら保育園	阿保	190人	52-0136	○

私立保育園	所在地	予定定員	☎	延長
曙保育園	上野徳居町	150人	21-2222	○
睦保育園	上野桑町	90人	21-2244	○
三田保育園	三田	40人	21-1965	
中瀬城東保育園	西明寺	120人	21-1937	○
友生保育園	上友生	50人	21-4804	
花之木保育園	大内	50人	23-1048	
長田保育園	長田	30人	21-3855	
みどり保育園	上野車坂町	150人	23-0204	○
ひかり保育園	小田町	80人	23-0139	○
みどり第二保育園	緑ヶ丘本町	105人	23-5071	○
府中保育園	東条	130人	23-8393	○
ゆめが丘保育園	ゆめが丘	160人	22-9955	○
いなこ保育園	市部	50人	36-9003	○

◆認定こども園

私立認定こども園	所在地	予定定員	☎
認定こども園 青山よさみ幼稚園	柏尾	51人	52-0433

市内の保育施設を紹介しています。▶



※詳しくは保育所（園）・認定こども園へお問い合わせください。
※申込状況などにより、希望する保育所（園）・認定こども園に入所できないことがあります。

インフルエンザの予防接種を受けましょう

【申請先・問い合わせ】

○乳幼児インフルエンザ：健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666
○高齢者インフルエンザ：健康推進課予防接種係 ☎ 41-1550 FAX 51-5193
✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



乳幼児 高齢者

乳幼児や65歳以上の高齢者、慢性の持病がある人は感染すると重症化しやすいため、流行する前に予防接種を受けましょう。インフルエンザワクチンに限り、新型コロナウイルスワクチンと接種間隔をあける必要はありません。

	乳幼児インフルエンザワクチン	高齢者インフルエンザワクチン
対象期間	10月1日(日)～令和6年1月31日(水)	
対象者	接種日当日に市内に住居登録がある平成29年4月2日以降に生まれた人	接種日当日に市内に住居登録がある①または②に当てはまる人 ①65歳以上の人 ②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能不全またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がい等が身体障害者手帳1級相当の人
持ち物	健康保険証・母子健康手帳	健康保険証
接種方法	市内医療機関 予防接種を希望する医療機関に直接予約してください。 【助成額】 1回1,500円(2回まで) ※医療機関窓口で費用から助成額を差し引きます。(申請不要)	市外医療機関 市外で予防接種を受けた場合、申請により接種費用と下記の金額のいずれか低い方の額を振り込みます。 【助成額】 1回1,500円(2回まで) 【申請に必要なもの】 ○予防接種を受けたことがわかる領収書 ○通帳(振込先が分かるもの) 【申請書提出期限】 令和6年2月29日(水)
	市外医療機関 市外で予防接種を受けた場合、申請により接種費用と下記の金額のいずれか低い方の額を振り込みます。 【助成額】 1回1,500円(2回まで) 【申請に必要なもの】 ○予防接種を受けたことがわかる領収書 ○通帳(振込先が分かるもの) 【申請書提出期限】 令和6年2月29日(水)	市外で予防接種を受ける場合、接種する日の1週間前までに健康推進課予防接種係に申請してください。予診票、医療機関宛での依頼書を発行します。接種後、申請により接種費用から自己負担額を除いた額と上限額(2,356円)のいずれか低い方の額を振り込みます。 申請フォーム

◆市内実施医療機関(50音順)

医療機関名	乳幼児	高齢者	医療機関名	乳幼児	高齢者	医療機関名	乳幼児	高齢者
あさやま腎泌尿器科		○	河合診療所	○	○	中産婦人科緑ヶ丘クリニック	○	○
アクアクリニック伊賀	○	○	川原田内科		○	梨ノ木診療所	○	○
浅野整形外科内科	○	○	紀平医院		○	西田整形外科医院		○
あずまクリニック		○	黒田クリニック	○	○	ぬのめ眼科		○
あずま診療所		○	佐々木内科		○	ひらい小児科クリニック	○	○
阿波診療所	○	○	佐那具医院		○	広瀬医院		○
伊藤医院		○	嶋地医院		○	まちしクリニック	○	○
いまむら整形外科		○	しみずハートクリニック		○	松本胃腸内科		○
上野総合市民病院	○	○	しもむら整形外科		○	宮本医院		○
馬岡医院		○	城医院	○	○	森川病院	○	○
おおすみ整形外科		○	滝井医院	○	○	森田クリニック		○
大西医院		○	竹沢医院		○	ゆめが丘クリニック	○	○
おおのクリニック		○	竹沢内科歯科医院		○	ゆめこどもクリニック伊賀	○	
岡波総合病院	○	○	たにぐち皮フ科		○	吉村クリニック		○
亀田クリニック		○	谷本整形		○			

行政情報番組「ウィークリー伊賀市」

こどもアナウンサー大活躍

【問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9636 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp



行政情報番組「ウィークリー伊賀市」では、夏休み特別企画として、こどもアナウンサーが市民スタッフと一緒に情報をお伝えしました。今回こどもアナウンサーに応募してくれたのは、緑ヶ丘中学校1年の森井月花さん、三訪小学校6年の廣岡啓信さん、上野西小学校5年の西岡大輝さん、久米小学校5年の福中勝志さんの4人です。

番組の中で今夢中になっていることを聞くと、森井

さんは朗読をしたり、劇団に入って演劇をしていること、廣岡さんは家族に美味しいオムライスを食べたこと、西岡さんは毎週参加しているサッカーチームで練習をしていること、福中さんは月に15冊以上も本を読んでいることを、カメラの前でいきいきと話してくれました。アナウンサーを体験した4人の感想を紹介します。



森井 月花さん

応募したきっかけはアナウンサーはどんなことをしているかを知りたいし、伊賀市のことを明るく楽しく伝えたいと思って挑戦してみました。

見ている人が聞きやすく、次の情報を聞いてみたいと思えるように落ち着いて話すことが大事だなと思いました。

廣岡 啓信さん

普段人前で話すのとは違って、スタジオの中でたくさんの人や機材に囲まれての収録はとても緊張しました。行政チャンネルがこうやって作られているのを知れて楽しかったです。



西岡 大輝さん

皆さんに情報を伝えるために、もらった原稿を何度も読んで練習しました。市民スタッフの皆さんが毎回こうやって練習して番組で話していることがわかりました。難しい言葉もたくさんありましたが、とても勉強になりました。初めての体験でドキドキしたけど楽しかったです。



福中 勝志さん

学校での音読とはちがってカメラに向かって原稿を読む経験は初めてなので少し緊張しましたが、とても勉強になったし、楽しかったです。



市の人事行政の 運営状況をお知らせします

人事行政の運営における公平性・透明性を高めるため、「伊賀市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の任免や給与などの状況をお知らせします。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 人事課 ☎22-9605 FAX22-9742
✉jinji@city.iga.lg.jp



◎職員給与の状況 (令和5年4月1日現在)

◎平均給料月額、平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	337,500円	441,600円	45.3歳
技能労務職	284,735円	330,191円	53.6歳

※給与とは、基本給である給料と、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当を含んだもの

◎初任給の状況

区分	初任給
一般行政職	大学卒 185,200円
	高校卒 154,600円

◎経歴年数別、学歴別平均給料月額の状況

区分	学歴	経歴年数		
		10年	15年	20年
一般行政職	大学卒	264,023円	310,902円	347,960円
	高校卒	226,420円	256,077円	323,818円

◎特別職の給料など (令和5年4月1日現在)

区分	給料(報酬)月額	期末手当等
市長	924,000円	期末手当 3.6月分
副市長	716,000円	
上下水道事業管理者	570,000円	期末手当 2.4月分 勤勉手当 1.9月分
教育長	591,500円	
議長	530,000円	期末手当 3.3月分
副議長	467,000円	
議員	423,000円	

※期末手当基礎額の報酬月額は、20%の加算措置があります。

※教育長には、別途、扶養手当が支給されます。

◎職員数の状況

◎部門別の職員数 (各年4月1日現在 単位：人)

区分		職員数 (R4)	職員数 (R5)	増減
		一般行政部門	議会	7
	総務企画	183	188	5
	税務	35	36	1
	労働	0	0	0
	農林水産	29	29	0
	商工	13	12	-1
	土木	67	64	-3
	民生	247	248	1
	衛生	57	56	-1
	小計	638	640	2
特別行政部門	教育	95	91	-4
	消防	170	171	1
	小計	265	262	-3
公営企業等会計部門	病院	267	278	11
	水道	30	31	1
	下水道	14	13	-1
	その他	33	32	-1
	小計	344	354	10
合計		1,247	1,256	9

◎新規採用者数

(令和4年度に実施した試験・選考の結果 単位：人)

採用区分	職種	採用者数	うち女性
競争試験	事務職	15	8
	技術職	2	0
	学芸員	2	1
	保育士	6	6
	消防職	2	0
	救急救命士	1	0
	合計	28	15
選考	医師	7	1
	臨床検査技師	1	1
	診療放射線技師	1	0
	看護師	18	16
	作業療法士	1	1
	介護福祉士	4	3
	事務職(任期付)	1	0
合計	33	22	

※男女共同参画の観点から、女性の人数を掲載しています。

◎退職者数 (令和4年度)

定年退職	18人
勸奨退職	3人
普通退職等	36人
合計	57人

※再任用職員は除く。



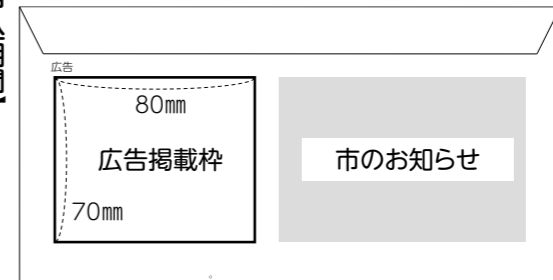
【募集する封筒の種類と広告掲載料】

名称	送付先	発送時期	発送数(予定)	掲載料
市民税・県民税納税通知書用封筒	市民税・県民税の納税者のうち、普通徴収による納税者	令和6年6月中旬	約2万通	2万円
軽自動車税納税通知書用封筒	軽自動車税の納税者	令和6年5月上旬	約3万通	3万円
固定資産税納税通知書用封筒	固定資産税の納税者	令和6年4月上旬	約5万通	5万円

※この発送時期以降、約1年の間に随時発送することがあります。

※発送予定数を越えた場合、広告掲載のない納税通知書用封筒を送付することがあります。

【申込期間】 11月1日(水)～15日(水)
【掲載の決定方法】 広告の内容を審査した後、市内に本店、支店、営業所などがある者を優先し、抽選により決定します。
※詳しくは、「伊賀市納税通知書用封筒広告掲載募集要項」をご確認ください。
※事業者の業種などによっては、広告を掲載できない場合があります。



広告掲載イメージ

【対象者】 民間事業者・公共的団体
【掲載箇所】 封筒の裏面
【募集枠】 各封筒につき1枠
【広告の規格】 大きさは縦70mm×横80mm、色は黒1色、広告主の名称と連絡先を明記したものの原稿はeps形式)
【申込方法】 詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】 課税課 ☎22-9614 FAX 22-9618 ✉kazei@city.iga.lg.jp



納税通知書用封筒に広告を掲載しませんか

障害基礎年金をどう存じですか

障害基礎年金は、国民年金加入中または20歳になる前の病气やけがなどで、法令に定められている障害等級の1級または2級の障がいの状態*になった場合に請求をすることができま。詳しくはお問い合わせください。

*身体障害者手帳の等級とは異なります。

◆令和5年4月分からの年金額(定額)

- 99万3750円(1級)
- 79万5000円(2級)

障害基礎年金の受給権者が受給権を得たときや、得た後その人によって生計を維持されている子ども*がいる場合、子ども的人数によって加算があります。

*18歳になる年度の末日までの子または障害等級1級・2級の障がいの状態にある20歳未満の子

◆対象者

次のいずれかに当てはまる人

- 国内に住所があり、初診日(病气やけがで初めて医師の診療を受けた日)に国民年金の被保険者の人または、国民年金の被保険者であった65歳未満の人(老齢基礎年金を繰り上げて受給している人は除く)で、初診日の属する月の前々月までの全被保険者期間に3分の2以上の保険料を納めた期間(保険料免除期間、若年者納付猶予期間、学生納付特例期間を含む。)があるか、初診日の属する月の前々月までの直近1年間に保険料未納期間がない人
- 20歳になる前に初診日があり、障害認定日*に法令で定められている障害等級表の1級または2級の障がいの状態になった人または障害認定日に該当しなかった人が65歳になる前日までに該当するようになった人

※20歳になる前の傷病で障害年金を請求する場合、納付要件は問われませんが、本人の所得制限があります。

*病气やけがにより初めて医師の診療を受けた日から1年6カ月を経過した日、または1年6カ月以内に症状が固定した日

【問い合わせ】 ○保険年金課 ☎22-9659 FAX 26-0151 ✉hoken@city.iga.lg.jp
○津年金事務所 ☎059-228-9112





公共交通を利用しましょう



「パーク&ライド」駐車場をご利用ください

皆さんは「パーク アンド ライド」という仕組みをご存じですか。鉄道の駅やバス停の周辺に整備された駐車場に自家用車を駐車（パーク）し、そこから電車やバスに乗り（ライド）、目的地まで移動することです。

電車やバスは自動車に比べて1人あたりの二酸化炭素排出量が少ないため、電車やバスの利用はSDGsの目標の1つ「気候変動に具体的な対策を」につながります。また、渋滞の緩和や交通事故防止にも効果があります。

10月から12月までの公共交通機関利用促進月間に合わせて電車やバスでの通勤・通学にチャレンジしてみませんか。自家用車の使用時に比べカロリー消費量が多いので、ぜひ運動不足が気になる人もお試しください。

【伊賀市のパーク&ライド駐車場】

駐車料金は無料です。

- 市部駅 18台、丸山駅 14台、比土駅 11台

※手続きは不要です。

- 市営上野公園第3駐車場 76台

※事前に手続きが必要です。管財課（☎22-9610）までお問い合わせください。



【問い合わせ】 交通政策課
☎ 22-9663 FAX 22-9694



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

伊賀市、滋賀県甲賀市、亀山市の3市の魅力を体感できるイベントです！

いこかを鉄道で巡る「徳川家康ゆかりの地ウォーキング」

戦国時代の武将・徳川家康最大の危機「神君甲賀伊賀越え」など、ゆかりの地を鉄道とウォーキングで巡りませんか。

【とき】 10月28日(出)

午前8時40分～午後3時
(受付：午前8時～) ※雨天決行

【集合場所】 JR 柘植駅

【コース】 柘植駅周辺ウォーキング～徳永寺見学～油日駅周辺ウォーキング～和田城館群見学～近江鉄道石橋駅周辺（昼食）～大徳寺見学

【対象者】 小学生以上 ※小学生保護者同伴

【定員】 先着40人

【参加費】 1,500円（3市の地元食材を使った「いこか弁当」、保険代）※別途、鉄道運賃必要

【申込期限】 10月18日(休)

【申込先・問い合わせ】

甲賀市公共交通推進課
☎ 0748-69-2215



いこかトレイルイベント2023「甲賀飯道山へいこか！」

甲賀忍者が修練の場とした山伏の行場「飯道山」の歴史や魅力を感じながら山頂をめざしましょう。

【とき】 11月11日(出)

午前9時30分～午後3時頃

【登山場所】 飯道山（標高664m）

【集合場所】 ※各集合場所から飯道山まで徒歩

① JR 貴生川駅（午前9時）

② 三大寺いみち館（旧三大寺公民館）

【甲賀市水口町三大寺 866】（午前9時30分）

【対象者】 小学生以上

※小学生保護者同伴

【定員】 各市25人程度

※定員を超えた場合は抽選

【申込期限】 10月20日(金)

（電話の場合最終日は午後5時まで）

【申込方法】

応募フォームまたは電話

【申込先・問い合わせ】

観光戦略課 ☎ 22-9670



応募フォーム

【いこか】の問い合わせ

- 秘書広報課 ☎ 22-9636 ○甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101
- 亀山市広報秘書課 ☎ 0595-84-5021



伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

山南城村

山添村

【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



◆みんなで応援しよう！ N-1グランプリ in 伊賀城和 2023 パネル展示とグランプリ投票

住民活動団体の活動紹介パネル展示を開催します。会場ではグランプリ投票も受け付けています。

市民活動支援センター・各市町村のホームページから閲覧と投票ができますので、会場またはホームページでパネルをご覧ください。応援したい団体へ投票をお願いします。

【パネル展示とグランプリ投票】

- 10月2日(月)～31日(火)

市民活動支援センター 交流スペース

- 10月2日(月)～31日(火)

笠置町産業振興会館

- 10月2日(月)～31日(火)

山南城村文化会館 やまなみホール

- 10月2日(月)～31日(火)

山添村役場

- 10月17日(火)～30日(月)

ハイトピア伊賀 5階展示ギャラリー

【投票できる人】

伊賀市、京都府笠置町、山南城村、奈良県山添村に住居のある人 ※投票は1人1票です。

【問い合わせ】

市民活動支援センター

☎ 22-1511 FAX 22-0317

✉ igasksc@ict.ne.jp



◆伊賀・山城南・東大和定住自立圏 連携事業「講演会」

【とき】

11月23日(木・祝) 午後1時30分～3時

【ところ】

○メイン会場：ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

○サブ会場：やまなみホール

(山南城村北大河原久保8)

※サブ会場は、メイン会場での講座をZoom配信動画を通じて受講（Zoomアプリが利用できる人は自宅からの視聴もできます。）

【内容】

○演題：石仏・石塔の考古学

—伊賀・笠置・山南城・山添を中心の一

○講師：大阪大谷大学文学部歴史文化学科
教授 狭川 真一さん

【定員】

○メイン会場：60人

○サブ会場：30人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを下記まで。郵送・電話・ファックス・市ホームページからも申し込みできます。

【申込期間】 10月2日(月)～31日(火)

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

✉ gakushuu@city.iga.lg.jp



定住自立圏クイズ

山南城村を代表する特産品である「お茶」。

急峻な山間部にある茶園は、お茶栽培に適した気候と土壌条件を兼ね揃え、この地域特有の良質な薫り高い高級茶を育てています。

そんな、知る人ぞ知る「宇治茶の主産地 山南城村」ですが、京都府茶品評会の煎茶の部で、数々の受賞歴があります。そこで問題です。

地産賞（京都府知事優勝旗）を何年連続で受賞したことがあるでしょうか？

1. 15年連続
2. 18年連続
3. 20年連続



㊄ (㊄㊄)

11月の子育てコーナー

赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	7日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	21日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	16日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	6日(月)	9:30～11:00	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	14日(火)	9:30～11:00 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	15日(水)	9:30～11:00	青山子育て支援センター	
	17日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



赤ちゃんひろばミルキィ

いがまち子育て支援センターの「赤ちゃんひろばミルキィ」は、毎月第3水曜日に、2023年生まれの満3カ月以上の未就園児と保護者が気軽に集える場で、子育て講座を中心に育児情報の提供を行っています。

この日は、赤ちゃんのマッサージやふれあい遊び、絵本や紙芝居の読み聞かせをした後、「足形アート」をしました。可愛い足形を金魚に見立て、涼しげな作品ができました。親子でふれあう心地よさを感じながら、「サイコロトーク」では保護者同士の交流を深め、リラックスして過ごせる時間となりました。

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	4日(土)	10:00～	親子ふれあいやあそび ※予約不要
食育教室もぐもぐ	1歳6カ月～	17日(金)	10:00～	親子で楽しむ食育(定員10組) ※予約受付:11/2(木) 9:00～(定員8組) ※予約受付:10/25(水) 9:00～
歯医者さんの親子相談会	未就学児の親子	19日(日)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付:11/15(水) 9:00～
キラキラぶち	2022年4～10月生まれ	22日(水)	10:00～	親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付:11/17(金) 9:00～
ぴよぴよBaby	2～6カ月	24日(金)	10:00～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付:11/22(水) 9:00～
はいはい・たっち	7～11カ月	29日(水)	13:30～	親子で英語遊び。楽しく英語に触れよう(定員40人) 場所:阿山保健福祉センター ※予約受付:11/16(水) 9:00～
公開講座	未就学児の親子	30日(木)	10:00～	
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	10日(金)・17日(金)・24日(金)・27日(月)	9:00～	
赤ちゃんひろばミルキィ	2023.1.1以降満3カ月～	15日(水)	10:30～	ベビーヨガセラピー(定員15組) ※予約受付:11/1(水) 9:00～
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	16日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付:11/1(水) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児と保護者	28日(火)	10:00～	大人のアートワークショップ(定員10組) 材料費:500円 ※託児あり ※予約受付:11/14(水) 9:00～11/21(火)まで
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就学児(満1歳～)	10日(金)	10:00～	伊賀焼体験(定員10組) 材料費:500円 ※予約受付:10/27(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就学児	21日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付:11/7(水) 9:00～

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	6日(月)	10:00～	おはなしだいすき(定員10組) ※予約受付:10/30(月) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	17日(金)	10:00～	読み聞かせ・カレンダー作り(定員10組) ※予約受付:11/10(金) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	24日(金)	10:00～	親子体操(定員10組) ※予約受付:11/16(水) 9:00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	1日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	0～1歳児	9日(木)	10:30～	ふれあい遊びとおはなし
	2歳～	16日(水)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就学児と家族	12日(日)	10:00～	10:00～11:30 にんにん音楽祭の巻 12:00～14:00 相談の巻 ※予約不要
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	1日(水)・8日(水)・15日(水)・22日(水)・29日(水)	10:00～	絵本とおもちゃルーム 親子で好きなおもちゃで遊べます。絵本ボランティアもこもこによる絵本タイムがあります。
すくすくひろば	未就園児	6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)	10:00～	乗り物あそび
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
さあ始めよう離乳食教室	4～5カ月の親子	1日(水)	14:00～	定員8人 ※予約制 離乳食の始め方
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	22日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を開始している人
赤ちゃんなんでも相談・はつづく測定		27日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間にお越しください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



市民夏のにぎわいフェスタ 2023

8月19日(土)、上野中心市街地で「市民夏のにぎわいフェスタ2023」が開催されました。銀座通りには4年ぶりに歩行者天国が設けられ、露店やステージイベントなどには多くの人を訪れました。

食べ物や特産品などの販売を行う「楽市」、ものづくりなどの体験ができる「楽座」やスタンプラリーなど、まち歩きをしながら楽しめる催しが行われ、訪れた人は出店や体験ブースなどを回り、まちなかのにぎわいを感じている様子でした。



1・2. 歩行者天国に多くの出店が並び、にぎわいを見せました。
3. ステージイベントの様子
4. 消防車両の体験乗車の様子

「めぐり会」～中国、異文化の紹介～

8月22日(火)、ハイトピア伊賀で、多文化共生イベント「めぐり会～中国、異文化の紹介～」を開催しました。

この日は旧暦の七夕にあたる日で、中国では裁縫や書などの上達を星に願う乞巧節が行われてきたことなどが説明された後、乞巧節の風習にちなんだゲームなどを行い、中国と日本の七夕の風習の違いなどについて学びました。参加者は、ゲームで競い合ったりしながら交流を楽しみ、多文化への理解を深めている様子でした。



1. 願い事を書いた短冊を笹竹に飾りつけました。
2. 短冊の色にも意味があることなどを学びました。
3. レンコンに刺した針に糸を通す速さを競うゲームの様子
4. 水が入った器に木の棒を浮かべ、沈まなかった本数を競いました。



ひゅーまんフェスタ 2023

8月26日(土)、ハイトピア伊賀で「ひゅーまんフェスタ2023」を開催しました。市内中学生からの非核平和に関する情報発信では、8月6日の広島市平和記念式典に参加した市内の中学生が学んだことや感じたこと、平和への思いなどを発表しました。

人権講演会では、外国につながる人々の教育や働き方、差別などの課題について話されました。参加者は、講師の体験談などから多文化共生についての学びを深めている様子でした。

1・2. 中学生が広島派遣で感じたことを発表しました。
3・4. 展示・体験コーナーやスタンプラリーも行いました。
5. オチャンテ 村井 ロサメルセデスさんの講演の様子

島ヶ原ぐるり号出発式

8月28日(月)、JR島ヶ原駅前「島ヶ原ぐるり号出発式」を行いました。

市では一部の路線で効率的でないバスの運行が続いている課題を受け、島ヶ原地域をモデル地区として、地域の実情に合った新しい運行形態の導入について協議を重ね、デマンド型予約式のバス「島ヶ原ぐるり号」の実証運行を開始しました。(利用者登録をした人は誰でも利用できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。)



1. 実証運行を開始した「島ヶ原ぐるり号」
2. テープカットの様子
3. 「島ヶ原ぐるり号」の愛称考案者の川口久美さんへ記念品が贈られました。
4. 試乗体験の出発の様子

伊賀の雨漏りならお任せ！
散水調査などを行い、雨漏りの原因を徹底説明(無料)し、お見積りします！

止まらない雨漏りは無い

雨漏り修理専門 5,000+ の調査実績 10年間無料メンテ

FM三重で毎週水曜放送！
雨漏り18時12分

情熱リノベーション

0120-246-194
8:00~20:00 (365日対応)
【本社】津市久居野村町515-3


代表 小河 雨漏り診断士 水谷

上野天狗 七兵衛 餃子

三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六一五

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

甲種防火管理再講習^申 

大規模な特定用途防火対象物の防火管理者は、一定期間ごとの再講習が義務付けられています。より高度な管理能力と最新の知識と技術を習得するための講習です。

- 【と き】 11月2日(休) 午前9時～正午
- 【ところ】 消防本部 3階研修室
- 【対象者】 収容人員が300人以上の特定用途防火対象物の防火管理者
- 【料 金】 テキスト代1,400円 ※伊賀市防火協会員は700円です。
- 【定 員】 先着30人
- 【申込方法】 対象者かどうかお問い合わせの上、写真1枚(横3cm×縦4cm)・テキスト代を下記まで持参
- 【申込期間】 10月16日(月)～20日(金)
- 【申込先・問い合わせ】 消防本部予防課 ☎24-9105 FAX24-9111

伊賀市総合防災訓練 


- 市と中瀬地域住民による合同訓練などを行います。
- 【と き】 11月5日(日) 午前中
- 【ところ】 ○中瀬小学校 ○伊賀広域防災拠点(荒木1856)
- 【問い合わせ】 防災危機対策局 ☎22-9640 FAX24-0444

防災・情報アプリ HAZARD ON で配信中!


- 災害緊急情報
- 気象情報
- 地震情報
- 土砂災害情報
- 火災情報
- 行政情報
- 自治協議会・自治会からのお知らせ

【問い合わせ】 防災危機対策局 ☎22-9640 FAX24-0444 ☐kikikanri@city.iga.lg.jp




潜在保育士就労・職場復帰支援研修(ウェブ研修)^申 

保育士、放課後児童支援員の資格をお持ちで、現在、保育現場で働いていない、働きたいと考えている人が対象のウェブ研修です。配信期間内なら何度でも視聴できます。

- ※受講料は無料ですが、インターネット通信料は自己負担です。
- 【配信期間】 10月2日(月)～令和6年2月29日(休)
- 【テーマ】 ○これからの保育に求められるもの ○子どもの思いによりそう保育 ○子どもの発達と保育～子どもの発達に寄り添う支援～ ○子どものあそび、学びをはぐくむ保育 ○保育の質を高める記録の取り方
- 【申込方法】 申込フォーム 
- 【申込期限】 令和6年2月15日(休) 午後4時
- 【申込先・問い合わせ】 (社福)三重県社会福祉協議会(三重県保育士・保育所支援センター) ☎059-227-5160 (平日 午前9時～午後5時) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。


10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!

無料 FREE APP 



This Public relations magazine can be read in 10 languages

【問い合わせ】 秘書広報課 ☎22-9636 FAX24-7900 ☐hisho@city.iga.lg.jp

いがまち展覧会 


地域住民の創作品や芸術品などを展示します。

- 【と き】 ○10月28日(出) 午前9時～午後4時30分 ○10月29日(日) 午前9時～正午
- 【ところ】 西柘植地区市民センター(旧ふるさと会館いが)
- 【問い合わせ】 いがまち展覧会実行委員会(壬生野地区市民センター内) ☎45-8900 FAX45-8901

第35回三重矯正展 

犯罪や非行の防止、受刑者の更生について広く理解していただくため、矯正関係の資料展示や刑務所作業製品の販売を行います。


- 【と き】 11月3日(金・祝) 午前9時～午後3時
- 【ところ】 三重刑務所(津市修成町16-1)
- 【問い合わせ】 三重刑務所 ☎059-226-9144

いが SHOKO マルシェ 

アクセサリや雑貨、おいしいものが集合。まだまだあなたの知らない伊賀がいっぱいある。新しい伊賀を発掘できる、そんな魅力あふれる楽しいマルシェを開催します。


- 【と き】 11月11日(出) 午前10時～午後3時
- 【ところ】 阿山B&G海洋センター駐車場
- 【問い合わせ】 伊賀市商工会 ☎43-0014 FAX43-1580

伊賀市ミュージアム 青山讀頌舎 

第4回おおやまだ人権大学 講座 in ライトピア^申 

【と き】 10月17日(火) 午後7時30分～9時

- 【ところ】 ライトピアおおやまだ ホール
- 【内 容】 ○演題:「スポーツと人権」～伊賀FCくノ一三重の取り組み～ ○講師:伊賀FCくノ一三重
- 【定 員】 80人程度
- 【申込方法】 当日までに下記まで
- 【申込先・問い合わせ】 ライトピアおおやまだ ☎47-1160 FAX47-1162 ☐raitopia@city.iga.lg.jp

青山ふるさと文化まつり 

◆“青山の秋”文化熱烈イベント 文化活動の熱的な舞台発表と展覧会です。


- 【と き】 ○芸能発表会 10月15日(日) 午前9時30分～午後5時30分 ○美術文化展覧会 10月21日(出)～23日(月) 午前9時～午後5時 ※23日(月)は午後1時まで
- 【ところ】 青山ホール
- 【問い合わせ】 青山ふるさと文化まつり実行委員会(阿保地区市民センター内) ☎52-2000 FAX52-2011

義 援 金 受 付 中


お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課  ☎26-3940 FAX22-9673

イベント・講座


人権啓発パネル展 

- ◆人権政策課 人権啓発パネル展 「障がい者の人権」 「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」
- 【と き】 10月2日(月)～30日(月)
- 【ところ】 本庁舎 3階 「高齢者の人権」
- 【と き】 10月10日(火)～20日(金)
- 【ところ】 西柘植地区市民センター(旧ふるさと会館いが) 「子どもの人権Ⅱ」
- 【と き】 10月10日(火)～20日(金)
- 【ところ】 阿山支所 1階ロビー 「部落差別解消推進法」
- 【と き】 10月10日(火)～20日(金)
- 【ところ】 青山複合施設 アオーネ ロビー
- 【問い合わせ】 人権政策課 ☎22-9683 FAX22-9641

- ◆寺田市民館 じんけんパネル展 「教科書無償化運動と部落差別」
- 【と き】 10月2日(月)～30日(月) ※開館延長日 10日(火)、17日(火)
- 【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室
- 【問い合わせ】 寺田市民館 ☎/FAX23-8728


- ◆いがまち人権パネル展 「ハイトスピーチと人権」
- 【と き】 10月10日(火)～26日(休) ※開館延長日 12日(休)、19日(休)、26日(休)
- 【ところ】 いがまち人権センター
- 【問い合わせ】 いがまち人権センター ☎45-4482 FAX45-9130

- 【「広報いが」の点字版・録音版を発行しています】
- 希望される場合はお問い合わせください。
- 【問い合わせ】 障がい福祉課 ☎22-9657 FAX22-9662 ☐shougai@city.iga.lg.jp

10月は「里親月間」 

毎年10月は「里親月間」です。里親制度とは、保護者の病気や養育困難、保護者がいないなどのさまざまな事情で家庭での養育が困難な子どもを自分の家庭に迎え入れて養育していただく、児童福祉法に定められた制度です。里親制度に関心のある人は、里親なんでも相談所「ほっこり」までご相談ください。

- 【問い合わせ】 里親なんでも相談所「ほっこり」 ☎41-1144 ☐n.satooyahokkori@n-kosei.jp

クリスマスオーナメント作り^申 

◆子どもと保護者の創作活動 透明テープを貼ったオーナメントの粘着部分に、折り紙やカラーフィルムを小さく切って貼り付けます。透明感のあるクリスマスオーナメントです。

- 【と き】 11月25日(出) 午前10時～11時30分
- 【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

- 【講 師】 中井 史枝さん
- 【対象者】 市内在住の3歳以上の未就学児とその保護者
- 【料 金】 材料費1人100円
- 【定 員】 10組 ※申込多数の場合は抽選
- 【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。市ホームページからも申し込みできます。
- 【申込期間】 10月2日(月)～31日(火)
- 【申込先・問い合わせ】 生涯学習課 ☎22-9679 FAX22-9692 ☐gakushuu@city.iga.lg.jp

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188 まで気軽にご相談ください。

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

知っていますか 森林関係の届出

◆売買や相続などにより、森林の土地 を取得したとき

【届出の名称】 森林の土地の所有者届出書
【届出義務者】 森林の土地を取得した者
【届出先】 農林振興課

◆間伐を含む森林の立木を 伐採するとき

【届出の名称】 伐採及び伐採後の造林の届出書
【届出義務者】 森林所有者や伐採業者
【届出先】 農林振興課

◆水源地域内で森林の売買などの契約 をしようとするとき

【届出の名称】 土地の所有権等の移転等の届出書
【届出義務者】 水源地域内の土地所有者（売主）
【届出先】 三重県伊賀農林事務所
（三重県伊賀庁舎5階）
☎ 24-8142 FAX 24-8112

届出の様式や各制度の内容は、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。また、各法令や森林法の保安林制度などに基づく、許認可が必要な場合がありますのでご確認ください。

【問い合わせ】 農林振興課
☎ 22-9712 FAX 22-9715

お詫びと訂正

広報いがが8月号15ページの「ふるさと応援寄附金を活用した金額」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

正) 活用した金額
3億 3,994 万円
(分別の活用金額)
防災・危機管理・消防・福祉に関する事業 1億 716 万円

【問い合わせ】 地域創生課
☎ 22-9623 FAX 22-9672

伊賀市多文化共生推進 プラン委員会委員募集

市の多文化共生・協働によるまちづくりに関して、広く市民の声を聞くため、公募委員を募集します。

【募集人数】 若干名
【応募資格】 市内在住で満18歳から70歳までの日本語が理解できる人（会議は日本語で行います。通訳はつきません。）
※市議会議員、市職員を除く。
【開催回数】 年2回程度
※原則、平日の2時間程度
【任期】 12月1日～令和7年11月30日
【報酬】 6,000円/日
※市の規定に基づく。

【応募方法】 応募動機（400字以内・様式自由）・住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで
【選考方法】 作文審査
※選考結果は応募者全員に通知します。
※提出書類は返却しません。

【応募期限】 10月27日（金）※必着
【応募先・問い合わせ】 多文化共生課
☎ 22-9702 FAX 22-9641
✉ tabunka@city.iga.lg.jp

宝くじ収益金の社会貢献

ハロウィンジャンボ宝くじ（市町村振興宝くじ）の収益金は、市町が行う防災対策や、道路、公園、文化施設、福祉施設の整備、地域医療の充実支援など、よりよいまちづくりのために使われます。

【問い合わせ】 (公財) 三重県市町村振興協会
☎ 059-225-2138

伊賀市学校みらい構想 検討委員会委員募集

【募集人数】 2人程度
【応募資格】 市内在住の満18歳以上で、市議会議員・市職員でない人、市内小中学校に勤務していない人

【開催回数】 令和5年度2回程度、令和6年度5回程度
※原則、平日の昼間
【任期】 学校みらい構想基本計画策定終了まで（令和7年3月31日を予定）
【報酬】 6,000円/日
※市の規定に基づく。

【応募方法】 応募動機（800字以内・様式自由）、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで
【選考方法】 作文審査・面接
【応募期限】 10月25日（水）午後5時 ※必着
【応募先・問い合わせ】 教育総務課
☎ 22-9644 FAX 22-9647
✉ kyoui-soumu@city.iga.lg.jp

防災行政無線の 試験放送

緊急地震速報訓練のため、市内一斉に試験放送します。

【とき】 11月2日（木）午前10時
【放送内容】 「ただ今から訓練放送を行います」→（チャイム音）→「緊急地震速報、大地震です。大地震です」→「これで訓練放送を終わります」

【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444

＼24ページの答え／ ①貴箸（たかはし）

この祭礼では、田楽講・馬苦勞講・ケナリ講（羯鼓講）があり、祭礼の終了を報告する貴箸神事では、田楽講が当番を、ケナリ講が太鼓を叩く担当となっています。また、大人講による「年寄神輿」は、地区内の高齢者12人で担がれます。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

パブリックコメント （ご意見）募集

◆伊賀市部落差別解消（第4次同和施策） 推進計画（中間案）

「伊賀市部落差別解消（第4次同和施策）推進計画」は、部落差別を解消し、明るく住みよい共生社会を実現するための計画です。令和6年度からの第4次計画（中間案）について、意見を募集します。

【募集期間】 10月23日（月）～11月22日（水）※必着
【閲覧方法】 ○市ホームページ
○同和課、各支所、各隣保館、各地区市民センター

【提出方法】 住所・氏名・電話番号・件名・「該当箇所」とそれに対する「意見内容」を明記の上、メール、郵送、ファックス、持参、ご意見入力フォームのいずれかで下記まで
※持参の場合は、同和課、各支所、各隣保館で受け付けます。

※いただいたご意見は、計画策定の検討資料とさせていただきます。市ホームページ、同和課で公表します。
※個別の回答は行いません。
※いただいたご意見は返却しません。

【提出先・問い合わせ】 同和課
☎ 22-9689 FAX 22-9684
✉ douwa@city.iga.lg.jp

10月4日は 「都市景観の日」

国では、良好な景観形成に関する国民の意識啓発のために10月4日を「都市景観の日」と定めています。また、市では、伊賀市景観計画を策定し伊賀市の景観に愛着や誇りを持っていただくよう努めています。

計画では、一定規模以上の建築行為を行う場合、届出が必要で色彩や形態などに制限を設けています。上野城下町地域の一部を重点区域に指定し、より厳しい制限がありますので、重点区域で建築行為を行う場合は、事前にご相談ください。

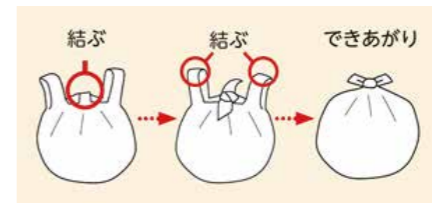
【問い合わせ】 都市計画課
☎ 41-0290 FAX 22-9734

指定ごみ袋は しっかり結びましょう

4月から取っ手付きレジ袋タイプのごみ袋を販売しています。

これまでの平袋タイプと比較してレジ袋タイプは持ちやすく、袋口をしっかり結べるものになっています。

【ごみ袋の使い方】 結んだ時にすき間があると中身が出て周囲を汚し、ごみが散乱して集積場利用者の迷惑となります。袋の口2カ所をしっかりと結んでごみ出しを行ってください。



【問い合わせ】 廃棄物対策課
☎ 20-1050 FAX 20-2575

三重県最低賃金改定

三重県最低賃金は、令和5年10月1日から40円引き上げられて「時間額973円」になります。

この最低賃金は、年齢・雇用形態（パート・アルバイトなど）を問わず、三重県内で働くすべての労働者に適用されます。ただし、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定（産業別）最低賃金が適用されます。

【問い合わせ】 ○三重労働局労働基準部賃金室
☎ 059-226-2108
○伊賀労働基準監督署
☎ 21-0802
○商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695

お薬手帳を1冊に まとめましょう

飲んでいる薬や治療歴の管理ができて安心
複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

生活困窮者支援に取り組む 団体の活動を支援します

新型コロナウイルス感染症や物価高騰などの影響により、生活に困窮している人の多様な支援ニーズに対応するとともに、その支援体制の強化を図るため、伊賀市の自立相談支援機関と連携して生活困窮者支援に取り組む、市内に拠点を置く支援団体の活動経費に対して補助金を交付します。
※補助金の説明会を開催しますので、できるだけご参加ください。
※詳しくは市ホームページをご覧ください。

【対象者】 地域食堂やフードバンク、居場所づくりなどの生活困窮者への支援を実施している団体

【補助額】 1団体あたり上限50万円
※予算の範囲内での補助

【申請期限】 10月31日（水）午後5時
【提出先】 生活支援課

◆説明会
【とき】 10月11日（水）
午前10時30分～
（受付：午前10時～）

【ところ】 本庁舎 2階会議室 202・203
【申込方法】 説明会前日までに、生活支援課窓口または伊賀市社会福祉協議会くらし支援課窓口、市ホームページから申込書を入手の上、下記まで

【申込先】 ○生活支援課
○（社）伊賀市社会福祉協議会くらし支援課（くらしサポートセンター おあいこ）
☎ 22-0084 FAX 21-8123

【申請先・問い合わせ】 生活支援課
☎ 22-9650 FAX 22-9661
✉ shien@city.iga.lg.jp

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

ちから スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

新しいレクリエーションスポーツ 「SSピンポン」

現在、市ではレクリエーション協会やスポーツ推進委員会を中心に各種レクリエーションスポーツの普及を図っています。

ボッチャやカローリングは各住民自治協議会でも体験会が実施されており、知名度が高まっています。今回皆さんに新たにご紹介したい競技はSSピンポン（サウンドテーブルテニス）です。

SSピンポンは三重県発祥の新しいレクリエーションスポーツで、卓球台とラバー無しのラケット、音の出るピンポン球を使用する競技です。

ピンポン球には金属球が入っており、卓球台とネットの間をくぐらせるように返球します。

競技者は返球音やピンポン球が転がる音を頼りに



ボールの位置が把握できるため、障がいの有無に関わらず楽しむことができる競技です。

SSピンポンの大会は県内各地で開催されており、性別、年代を問わず幅広い競技者が活躍しています。

SSピンポンの道具は大山田B&G海洋センター（☎47-0551）に揃っていますので、利用の予約をしていただくとどなたでも体験していただけます。

スポーツの秋にSSピンポンにチャレンジしてみませんか。

【問い合わせ】 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp



伊賀市の文化財 148

国指定重要無形民俗文化財
ユネスコ無形文化遺産登録
上野天神祭のダンジリ行事
紺屋町先達衣装新調

上野天神祭の鬼行列は、相生町・紺屋町・三之西町・徳居町の4町が継承しており、その中でも悪鬼や役行者、ひよろつき鬼や鎮西八郎為朝などに注目が集まりますが、役行者とひよろつき鬼の間の行列に、4人の山伏が先導する子どもの山伏とされる先達がいることはご存じでしょうか。

天保11（1840）年に製作された市指定有形民俗文化財の「伊賀上野天満宮祭礼九月廿五日行列略記」の版木にも鬼行列の中で描かれています。奴が傘をさしかけ、いかにも身分の高い人物を想起させます。



▲上野天満宮祭礼行列略記版木



昨年披露された先達衣装

文化財課
☎ 22・9678 FAX 22・9667

よる損傷が著しく、このままの状態では将来の供奉行列に支障をきたす恐れがあることから、現着用の衣装をもとに、令和元年度から2年度にかけて、新調事業を行いました。

この事業は、上野天神祭復元修理事業等審議会委員の指導のもと、伊賀市の補助を受け、京都市の織物工房が製作を請け負い、令和2（2020）年9月1日に完成しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、完成した年は上野天神祭のお祭りで初めて披露されました。今年のお祭りでは、先達にも注目して、鬼行列をご覧ください。

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

思いやりのある行動を ー障がい福祉課ー

障がいのある人とは、身体障がいや知的障がいのある人、精神障がいのある人、発達障がいやその他の障がいのある人で、障がいや社会的障壁（社会の壁）によって、生活に制限を受けている状態が続いている人のことをいいます。

人によっては、複数の障がいがある場合や、その特徴や特性が目に見えて分からないこともあるため、周囲に理解されづらい場合があります。

障がいのあるなしにかかわらず、困っている人を見かけても、声をかけるのをためらってしまう人も多いのではないのでしょうか。

日常や社会生活にある「壁」（バリア）によって生じる困りごとや不便さに障がいのある人がどんなことで困っているのかを「自分や自分の家族だったらどうだろう」と想像し、自分のことと重ねて、考えや行動を振り返り意識することで、さまざまな気付きがあると思います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

障がいのある人から「ヘルプマークをつけていたのに誰も声をかけてくれないことがあった」という話を聞きました。例えば、電車やバスの中で席を譲るなど、見た目ではわからない障がいの特性があることを理解し、配慮を示すなどの心遣いを大切にしたいと思います。

市では、具体的な支援内容を周りの人に伝えるヘルプマークのタグを作成して配布しています。障がいのある人が声を出しやすい環境を整え、合理的配慮を当たり前に行えることが障壁をなくすことにつながると思います。

障がいのある人にとって生活しやすい環境やしぐみを整えるとともに、相手の立場になって考えるちょっとした心遣いと、お互いにコミュニケーションを取ることが大切です。

まずは、できることから始めてみませんか。

IGAMONO セレクション No.42

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

俳聖 松尾芭蕉がかつて奉公していた藤堂家で詠んだ句「さまざまの事思出す桜かな」にちなみ命名した花紋干菓子です。

桜を待つ心・愛でる心・惜しむ心、私たちが桜に寄せた思いもさまざま。そんな思いを俳風干菓子「さまざま桜」として郷土色豊かに仕上げました。

香ばしい寒梅粉に山芋と砂糖を加え、水を使わずに伝統の製法で一枚一枚ていねいに作っています。海苔や胡麻の風味も加え3種類の味わいが楽しめる、桜の花びらの形が可憐な干菓子。素材にこだわり、やさしい桜色も天然着色料を使用して体に優しい商品にしています。



さまざま桜



株式会社紅梅屋
大黒 景司さん

株式会社紅梅屋は、1712（正徳2）年に創業して310年余り、城下町伊賀上野の旧大和街道沿いで和菓子製造販売を行っています。

関宿から伊賀上野を経由して奈良へ至る旧大和街道は、お祝い事にお菓子を振舞う習慣が盛んであったことから、多くの和菓子屋が軒を連ねており、今は「お菓子街道」とも呼ばれています。和菓子

が文化に根付いた地域で伝統の味を守りつつ新たな創意工夫、新たな風を吹き込んだ和菓子創りに励んでいます。

代表銘菓「さまざま桜」「竹のふし」をはじめとする松尾芭蕉を偲ぶ伊賀銘菓は全国の皆さんにご好評いただいています。ぜひ一度ご賞味くださいませ。



11月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 9日(木) ② 28日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 11/2 8:30 ~ 受付 ② 11/21 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	15日(木)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(11/14) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	8日(火)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(10/23 ~ 11/2) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	8日(火) 16日(木)	13:30 ~ 15:30 13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3 青山複合施設 会議室3	住民課 青山支所	22-9638 52-3227
人権相談(人権擁護委員)	16日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	22日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(10/26 ~ 11/20) ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	1日(火) 17日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	2日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(10/30) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	29日(火)	14:00 ~ 17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所	24-8076
健康相談	24日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	2日(木) 16日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	阿山支所 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談

図書館だより

《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■絵本

『やさいのはな なんのはな?』
宮崎 祥子/構成・文、網野 文絵/写真
いつも食べている野菜の花が、どんな色でどんな形をしているか知っていますか。黄色い星のような花、むらさき色のらっぴみみたいな花、さまざまな写真を見て、なんの野菜の花か当ててみましょう。



『おてがみさがし』
おくはら ゆめ/作

『ぴったんこ』
カワダ クニコ/さく

■一般書

『小説みたいに楽しく読める解剖学講義』
村上 徹/著



『昨日までと違う自分になる』
若宮 正子/著

■児童書

『どんどんうまくなるけん玉スタートブック』
日本けん玉協会/監修



『ぼくは本のお医者さん』
深山 さくら/文

図書館(室)からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

伊賀の文化・歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。

【とき】

10月13日(金) 午後6時~7時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】

『伊賀史概説』の早瀬保太郎と雑誌『郷土』の松井三郎

【講師】「佳蹟蔵文庫」主 北出 楯夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場(午後5時以降無料)をご利用ください。

◆いろんなコトバでえほんをたのしもう

日本語や外国語でおはなし会を行います。

【とき】

10月14日(土) 午前10時30分~

【ところ】

上野図書館 2階視聴覚室

◆上野図書館休館のお知らせ

【とき】 10月16日(月)~23日(月)

特別図書整理のため休館します。

※休館中は図書返却ポストをご利用ください。

◆伊賀市上野図書館 ^{ライン}LINE 公式アカウント

読み聞かせ会などの図書館情報をより身近に見ていただけるよう、伊賀市上野図書館 LINE 公式アカウントを開設しました。

ぜひ友だち登録してご活用ください。友だち登録方法はホームページをご覧ください。

<https://www.iga-library.jp/?p=11132>



10月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
12日(木) 10:30 ~	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
14日(土) 10:30 ~	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
17日(火) 10:30 ~	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
21日(土) 10:30 ~	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
23日(月) 10:00 ~	西柘植地区市民センター小ホール	絵本の時間(お話の国アリス)
25日(水) 10:30 ~	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会

上野総合市民病院だより

◆整形外科疾患チーム

当院では、整形外科疾患の患者さんに対して整形外科疾患チームが治療とケアに当たっています。

チーム医療では、一人ひとりの患者さんに対して、複数の職種の医療スタッフが連携して治療やケアに当たります。

整形外科疾患チームは、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・診療放射線技師・臨床検査技師・管理栄養士・臨床工学技士・社会福祉士で構成され、月2～3回のカンファレンス(会議)を実施しています。

骨折などの疾患では、手術前や手術直後から患者情報を各職種で共有することで、術後早期のリハビリ、栄養指導、痛み軽減に向けた介入などにつながっています。また、早期退院に向け、病棟で行えるリ



ハビリの方法を理学療法士から病棟看護師に伝え、病棟でのリハビリの質の向上に努めています。1部門だけでは、ケアやリハビリ方法に迷うこともありますが、多職種の意見を集約することで、より質の高い医療(既存疾患の早期発見・回復促進・重症化予防など)を提供することができます。

また、年2回、チームの活動内容を院内スタッフと共有するために研修会を実施し、病院全体の医療の質の向上に努めています。

チームで深く症例を検討し、問題解決を図ることで、これまで以上にそれぞれの患者さんに応じた治療やリハビリ、看護が提供できるようになっています。今後もチーム医療の一層のレベル向上に努めます。

(3階病棟看護師 渡瀬 智愛)

10月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
1 岡波・名張	2 岡波	3 名張	4 岡波	5 名張	6 上野	7 上野
8 岡波	9 岡波	10 上野	11 岡波	12 名張	13 上野	14 名張
15 岡波・名張	16 岡波	17 名張	18 岡波	19 名張	20 上野	21 上野
22 岡波	23 岡波	24 上野	25 岡波	26 名張	27 上野	28 上野
29 岡波・名張	30 岡波	31 上野	*小児科以外の診療科です。			

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急(重症)の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135

◎伊賀市応急診療所(一次救急)

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。

※各種感染症検査(新型コロナウイルスなど)は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内(24時間)

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 86,216人 ○世帯数 40,496世帯
令和5年8月31日現在 ○男 42,372人 ○女 43,844人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

